

○平成29年度地方創生推進交付金事業（みらいの「みたけ人」育成推進事業）実施結果一覧

	交付金充当事業名 ※下段：総合戦略における位置づけ	交付金充当事業の概要	契約内容等	実施結果	担当課
1	みたけ創生みらいの人材育成協議会等運営事業	<p>・「地元で働く」「地元を盛り上げる」をテーマに、地域の関係者が連携してみたけ創生のための様々な取組みを行っていく「みたけ創生みらいの人材育成協議会」を平成28年度に設置し、様々な取組みを実施した。取り組んできた内容や課題を、協議会メンバーにて情報共有し、一層の連携を充実させ、取組みを進化させる。</p>	<p>●みたけ創生みらいの人材育成協議会 委員数 11名 任期 平成28年6月1日～平成30年5月31日</p>	<p>地域の関係者が連携して様々な取組を行っていくための企画、調整等のため、商工会、工業団地連絡協議会、金融協会、東濃高校、東濃実業高校、岐阜大学、名古屋芸術大学、NPO法人緑塾等11名からなる「みたけ創生みらいの人材育成協議会」を平成28年6月に設立。平成29年度の協議会を7月、12月、3月に開催し、各事業について意見交換等を行った。また、3月の協議会では全国で事業展開している内容や御高町におけるIT関連事業の可能性を見出すため、平成29年度事業に深くかかわった事業者としてタイムカプセル株式会社代表取締役相澤氏他数名による特別講演を実施した。</p>	企画課
2	地域課題解決型キャリア教育事業 «基本目標3» 「しごと・経済が元気」 ○施策1：産業・創業の振興と雇用の創出	<p>・高校生などの若者を対象に、「担い手」や「雇用」に対する地域課題解決のためのキャリア教育プログラムを実施し、町内企業就業につながっている。地域や地元企業について「学び」「理解」するために取組みを一層充実させ、商工会、金融協会、工業団地立地事業者等とのワークショップや就業体験教育を通じて「地元で働く」ことを知って・学ぶ機会を創出する。</p>	<p>●地域課題解決型キャリア教育事業業務委託 契約期間 平成29年9月15日～平成30年3月20日 契約相手 NPO法人緑塾</p>	<p>東濃高校でキャリア教育を行うため、9月に委託契約を締結。キャリア教育は1年生を対象に、1月から2月にかけて実施した。 【詳細日程】 ・1/19（金）オリエンテーション及び事前講話（「思考は現実化する」）を実施 ・1/22（月）グループ分け及びミッションの目的と内容の確認 ・1/26（金）解決ミッションと探検ミッションに分かれて事前学習 ・1/31（水）事前学習（インタビュー講座等）&企業訪問・来訪 ・2/1（木）訪問振り返り&ミッション解決講座を実施 ・2/2（金）発表準備 ・2/5（月）報告会（校内及び協力企業・団体向け発表） ・2/25（日）環境フェアにて5グループが発表（住民向け発表） ※昨年度よりも発表時の姿勢や態度、仕事に対する興味関心の度合いは高くなっているように感じられた。 ※課題としてKPIにも設定されている「工業団地における町内居住従業員率：平成31年度23.0%（平成26年度：21.0%）」の達成に向けて、具体的な就職支援策を構築する必要あり。</p>	企画課
3	御嵩あかでんランド開催補助事業 «基本目標4» 「モノ・コトが元気」 ○施策2：まちのオリジナリティを活かした観光振興	<p>・平成28年度に題材を「名鉄広見線の魅力を高めるためのイベントの企画・運営」とし、地域課題解決の手法を学んだ。そのことを通じて、実行委員会組織が立ち上がったものの、人材に欠け、自立するまでには至っていないが、更なる人材育成と充実を図るため、秋にイベント「御嵩あかでんランド」を行い、企画・運営を学び、取組みを進化させる。</p>	<p>●御嵩あかでんランド開催補助事業 補助対象期間 平成29年7月3日～平成30年3月20日 補助対象団体 御嵩あかでんランド実行委員会</p>	<p>7月に補助金申請あり。主要なアトラクションごとに7グループにわかれ、6月～9月に3回のワークショップを開催し、昨年度の実施からの反省点を交えながらアトラクションの内容を企画。9月24日（日）に「御嵩あかでんランド」イベントを開催し、428名の参加（昨年度は2日間で375名の参加）があった。 2月3日（土）に反省会及び次年度実施に関する会議を開催。 ※新たなアトラクションの要素として「御嵩駅～明智駅」間を周遊させる」をテーマとすることを決定。次回開催日を平成30年10月21日（日）とし、主要キャストによる事前準備を開始した。</p>	企画課
4	みたけのええもん雇用創出事業 «基本目標4» 「モノ・コトが元気」 ○施策2：まちのオリジナリティを活かした観光振興	<p>・御嵩町の特産品「みたけのええもん」のPR効果をプロモーションを通じ、生産者は手ごたえを感じた。販売の方法や場所などのノウハウを更に深めるため、効果のあるPRを学び、販路の一層の拡大を進め、地域産業が活発化し、雇用創出につなげる。</p>	<p>●みたけのええもん等販売促進事業業務委託 契約期間 平成29年9月20日～平成30年2月28日 契約相手 ㈱トイ・ファーム</p>	<p>御嵩町特産品認定制度「みたけのええもん」などを、大阪府、三重県、東京都において販売してPRを行うため、9月に委託契約を締結。 ・10/21（土）～22日（日）「岐阜ふるさと祭り」（大阪市箕面市） ・11/18（土）～19日（日）ゆるキャラグランプリ2017in三重桑名・ナガシマリゾート ・12/2（土）～3日（日）「町イチ！村イチ！2017」（東京国際フォーラム） にそれぞれ出店し、御嵩町の特産品や観光情報等をPRした。 全会場の売上合計は125,570円と昨年度の実績と比べ苦戦したが、昨年度と併せて2か年分のデータ・ノウハウが蓄積でき、業務自体がスムーズに実施できたこと、また初めて関西方面に出店し一定の成果を得ることができた点など、前向きな結果であると捉えている。 また、民間主体で特産品をPRしていく「御嵩町特産品開発普及協議会」設立に向けた準備会を平成30年2月22日（木）に開催した。本会議では特産品生産者が主体となって本事業のような販促活動を行うべく議論を交わした。結果、平成30年2月設立の「一般社団法人てらす」が事務局を引き継ぐ形で、次年度以降活動をスタートさせることが決定した。</p>	まちづくり課

○平成29年度地方創生推進交付金事業（みらいの「みたけ人」育成推進事業）実施結果一覧

資料 1

	交付金充当事業名 ※下段：総合戦略における位置づけ	交付金充当事業の概要	契約内容等	実施結果	担当課
5	<p>みんなのみたけファンディング活用事業 «基本目標3» 「しごと・経済が元気」 ○施策1：産業・創業の振興と雇用の創出</p>	<p>・住民のまちづくり活動のため「みんなのみたけクラウドファンディング」を立ち上げ、活動の資金調達ができる仕組みができています。一層の住民によるまちづくり活動を加速させるため、多くの方に向けて「資金調達」実践セミナー等をきめ細かく実施し、それぞれのまちづくりへの思いの実現を目指すとともに、住民活動を一層活性化させる。</p>	<p>●みんなのみたけファンディング活用事業業務委託 契約期間 平成29年6月27日～平成30年3月20日 契約相手 タイムカプセル㈱</p>	<p>昨年度構築したクラウドファンディング（※）サイトを活用し、セミナーの開催等による挑戦者支援をあわせて行うため、10月26日（木）に特別講師を招く等、全4回の講座を開催し、延61名の方にご参加いただきました。 現在のところ成立した事業は無いものの、具体的挑戦に向けて3つの事業が進行中。 ①町内事業所の開設（シェアオフィス開設含む）（タイムカプセル株式会社） ②フリーマーケットの開催（御嵩あかてんランド実行委員会） ③スイーツ開発（地元高校生と地元企業） ※クラウドファンディング：インターネットを通じて不特定多数の人々に比較的小額の資金提供を呼びかけ、一定額が集まった時点でプロジェクトを実行する仕組み</p>	企画課
6	<p>外部人材招聘事業 «基本目標1» 「環境のまちで元気」 ○施策1：環境モデル都市を進める人づくり・場づくり</p>	<p>・園児や小学生、又は親子を対象として「読み聞かせ」を行う住民活動はあるものの、その手法や活動内容はまちまちである。幼い子や親子への「読み聞かせ」は、話す人や聴く人双方にとって地域とのつながりや地域を知るうえで大切である。そのための人材育成として「読み聞かせ講座」を実施し、「読み聞かせ」の人材充実とそれを聴く子どもや親子の地域参加を育む。</p>	<p>●平成29年度読み聞かせ研修講座等事業業務委託 契約期間 平成29年10月6日～平成29年11月30日 契約相手 NPO法人緑塾</p>	<p>10月に委託契約を締結。 ・10/10（火）読み手支援として講座を開講：15名参加（子育て支援センターにて） ・10/11（水）読み聞かせ実施：大人24名、子供25名参加（子育て支援センターにて） ・10/11（水）読み聞かせ実施：大人10名、子供56名参加（中保育園にて） ・10/11（水）読み聞かせ実施：大人3名、子供19名参加（伏見児童クラブにて） ・10/12（木）読み聞かせ実施：大人12名、子供71名参加（伏見保育園にて） ・10/12（木）読み聞かせ実施：大人16名、子供35名参加（上之郷保育園にて） ・10/12（木）読み聞かせ実施：大人8名、子供9名参加（上之郷児童クラブにて） ・10/13（金）読み聞かせ実施：大人14名、子供67名参加（御嵩保育園にて） ・10/13（金）読み聞かせ実施：大人18名、子供64名参加（御嵩児童クラブにて） ・10/13（金）御嵩図書館の課題解決：司書6名参加（中山道みたけ館にて） 計 451名（大人：105名、子供：346名）の参加</p>	企画課
7	<p>ITプログラミング人材育成事業 «基本目標2» 「ひとが元気」 ○施策2：子どもの「生きる力」を育む教育の充実</p>	<p>・高校生などの若者を対象に、ITを活用した地元の「仕事情報ナビ」や「企業紹介」、「就業体験」などを情報発信するためのプログラミング講座を実施し、講座を通じて地元での就業や地元で起業するイメージを持ってもらう。また、ワークショップなどを通じ、他地域から就業者など呼び込むサイトの魅力づくりも実施する。</p>	<p>●ITプログラミング人材育成事業業務委託 契約期間 平成29年7月6日～平成30年3月20日 契約相手 タイムカプセル㈱</p>	<p>7月に委託契約を締結。 今回の講座では地域住民の方々との意見交流や地域の情報をより詳しく収集したうえで成果（アプリ）を作成するため、アイデアソン（アイデアとマラソンを組み合わせた造語）による互いの意思疎通を図り、4つのテーマに絞って作成した。 【作品名】 ①みたけの森を食べつくせ（落ちてくる木の実を集める落ちものゲーム。） ②決戦！ミームジャンプ（横スクロールで進むアクションゲーム） ③御嵩歩き（地図情報を活用した町内観光案内アプリ） ④進めあかてん（スワイプさせ、電車を走らせる競技アプリ） ※以上4つのアプリはAPPストアにて配信（無料） また、御嵩町商工会協力の下、町内のお仕事を紹介するためのポータルサイト「御嵩しごとナビ」を構築し、併せてアプリケーションも同時に配信を開始した。求人情報サイトへのアクセス機能や学生による体験レポートなどの掲載機能を併せ持ったものとした。町内事業所を紹介するだけでなく、求職者に対する情報提供等が可能となっている。今後さらに事業所の掲載数を増加させ、町内就業者数の増加に繋げていく。</p>	企画課

○平成29年度地方創生推進交付金事業（みらいの「みたけ人」育成推進事業）実施結果一覧

	交付金充当事業名 ※下段：総合戦略における位置づけ	交付金充当事業の概要	契約内容等	実施結果	担当課
8	<p>環境教育事業 «基本目標1»「環境のまちで元気」 ○施策1：環境モデル都市を進める人づくり・場づくり</p>	<p>・県内唯一の環境モデル都市の取組みを伝え、将来の環境を担う人材を育成するため、重点的に環境に取り組む先進地へ学生等を派遣して、その取組みを学び、また、他の地域から学生などを招き、お互いの活動や成果の発表する機会を創出することで、まちへの「誇り」となる活動へつなげる。</p> <p>・子ども達の環境への関心を高めるため、環境教育教材として、公共交通をテーマとする紙芝居を製作し、未来の環境を担う人材を育む。作成にあたり、地域課題解決型キャリア教育事業と連携し、高校生に参加してもらい、英語版の紙芝居作成も行う。また、ITプログラミング人材育成事業と組み合わせ、紙芝居のデジタルコンテンツ化を行って、普及を図る。</p>	<p>●町環境都市交流体験プロジェクト事業支援業務委託 契約期間 平成29年7月18日～平成29年8月31日 契約相手 特定非営利活動法人 森の生活</p> <p>●環境（公共交通）紙芝居作成事業業務委託 契約期間 平成29年12月25日～平成30年3月20日 契約相手 タイムカプセル㈱</p>	<p>・4月～5月 参加者募集（町内3中学校へ依頼＝中学2年生対象＝募集定員6名） ・参加者募集終了（募集定員6名のところ14名の応募あり） ・6月 公募参加者選考会開催 ・7月 参加者説明会→事前研修会開催（森林の学習と整備体験、町長面会など） ・8/17～8/21 北海道下川町にて同体験プロジェクト実施 ・9月～2月 事後研修会（計10回実施） ・2/25 町環境フェア2018にて成果発表</p> <p>※北海道下川町でのプロジェクトは天候にも恵まれ予定していた行程全て順調に実施することができた。プロジェクト終了後の事後研修会を計10回実施し、町環境フェアで成果発表をするための資料づくりや話し合いを行った。 ※成果発表は参加者の視点や感性でまとめることができ、自分たちなりに考えた提案も2つ発表することができた。</p> <p>・12月：東濃実業校生活文化科との相談 ：東濃高校読み手選定完了 ：タイムカプセル(株)と委託契約 ・1月：東濃実業校生活文化科、名古屋芸術大学、タイムカプセル㈱と打合せ ：名古屋芸術大学からのアドバイス ・2月：東濃高校読み手による収録 ・3月：紙芝居完成（紙媒体及び電子媒体）</p> <p>※読み手担当（東濃高校）による台本チェック、絵の作成担当（東濃実業高校）による幾度となく重ねた配置打合せ、監修者（名古屋芸術大学）による全体に係る構成アドバイスと多くの方のお力をお借りし、完成させることが出来た。 ※成果品にあっては町内保育園等で活用し、読み聞かせや公共交通マナーの向上に資する一般事業とも連携して活用を図っていく。</p>	<p>環境モデル都市推進室</p> <p>企画課</p>
9	<p>宿場まち人材育成事業 «基本目標4»「モノ・コトが元気」 ○施策1：「みたけ暮らし」の価値の磨き上げによる住みたい、住み続けたい環境の整備</p>	<p>・中山道御嶽宿や伏見宿があった宿場まちとして、おもてなし団体の活動はあるものの来訪者の大きな吸引力に至っていない。その「原動力」「地域力」を高め、御嵩の地域資源の魅力発信のため、1つの解決課題として「空き家となっている古民家」について、活用方法を含め来訪者おもてなしの担い手となる人材を発掘し、セミナーやワークショップ、アイデアソン、イベント等を開催することで、来てみたくなる「みたけ」を創出する活動を担う人材を育成する。</p>	<p>●観光基本計画に基づく人材育成業務委託 契約期間 平成29年8月10日～平成30年1月31日 契約相手 （一社）ノオト</p>	<p>8月に委託契約を締結。</p> <p>・9月10日（日）：観光基本計画スタートアップシンポジウムを開催した。 外国人旅行者に中山道を歩く旅を提供しているウォークジャパンのポール・クリスティ氏、先進的な古民家再生を進める（一社）ノオトの代表理事の金野幸雄氏、外国人に人気の里山サイクリングを展開する飛騨市の美ら地球CEOの山田拓氏をお招きしてそれぞれの取組をご紹介いただき、その後町長も交えてパネルディスカッションを行った。</p> <p>・11月24日（金）：町内の若手事業者等を対象に空き家活用ワークショップを開催。 「具体的なプレーヤーの選定」「事業としての収支」を想定し、よりリアルな計画を立てることを目標とした。全5班に分かれて検討した結果、だれもが「したいこと」を実現できるリノベ体験スペース「ツクル家」や、地域内外の人が利用できる「宿泊体験複合施設」など、活発な議論が交わされた。本事業は平成30年1月に完了した。</p> <p>その後、本事業の参加者がコアメンバーとなり地域まちづくり会社「一般社団法人てらす」を立ち上げた。「てらす」においては観光基本計画を軸としつつ、御嵩町のまちづくり全般を担う会社を目指しており、本事業のひとつの成果といえる。</p>	<p>まちづくり課</p>